

# 交通死亡事故発生状況

(令和5年5月末 暫定数)

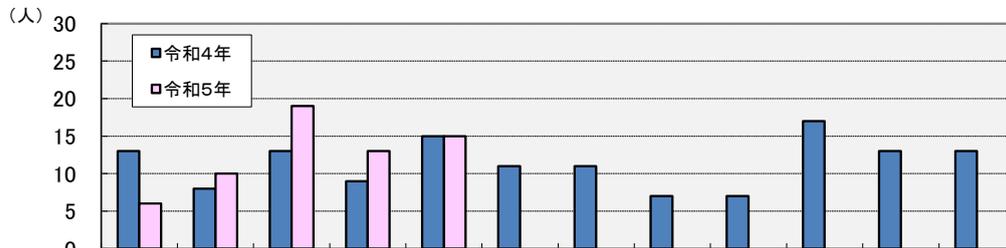
## 1 令和5年5月末の交通事故

区分	5月末			5月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	9,683	435	4.7	1,920	55	2.9
死者数	63	5	8.6	15	0	0.0
負傷者数	11,396	525	4.8	2,274	71	3.2

- ・ 死亡事故は、62件 63人で  
前年同期と比べ +8件 +5人
- ・ 人身事故件数は、4.7%の増加
- ・ 負傷者数は、4.8%の増加

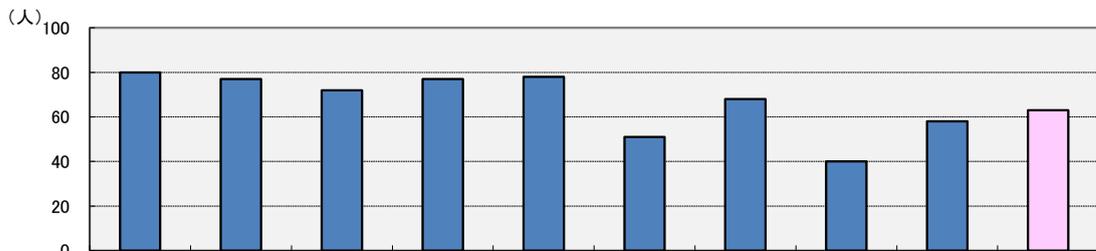
## 2 月別死者数

～ 5月中の死者は15人で、昨年と同数 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和4年	13	8	13	9	15	11	11	7	7	17	13	13	137
令和5年	6	10	19	13	15								63
増減数	-7	2	6	4	0								5
増減率	-53.8	25.0	46.2	44.4	0.0								8.6

## 3 死者数の年別推移

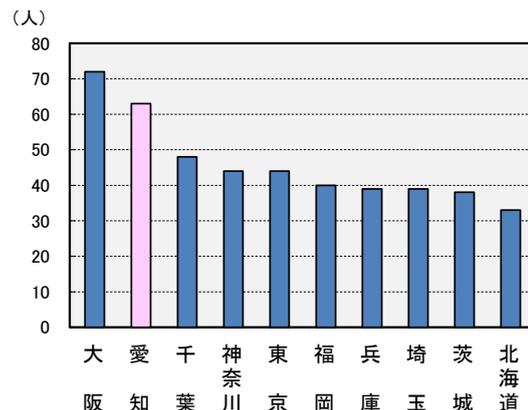


5月末	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
死者数	80	77	72	77	78	51	68	40	58	63

【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

## 4 都道府県別死者数

順位	都道府県	5月末	増減数	増減率
1	大阪	72	18	33.3
2	愛知	63	5	8.6
3	千葉	48	-3	-5.9
4	神奈川	44	-1	-2.2
4	東京	44	-5	-10.2
6	福岡	40	17	73.9
7	兵庫	39	-4	-9.3
7	埼玉	39	-8	-17.0
9	茨城	38	7	22.6
10	北海道	33	-5	-13.2
	全国	1,006	39	4.0

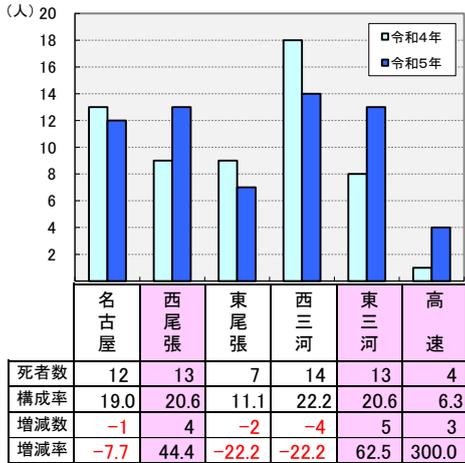


【注】都道府県別死者数は、令和5年5月31日現在の暫定値である。

## 5 交通死亡事故の特徴

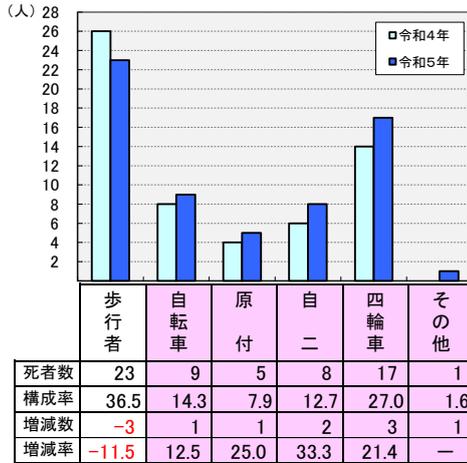
### (1) 地域別

～ 西三河が多発 ～



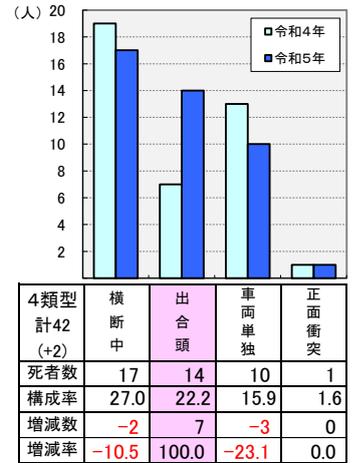
### (2) 当事者別

～ 歩行者が多発 ～



### (3) 主な事故類型別

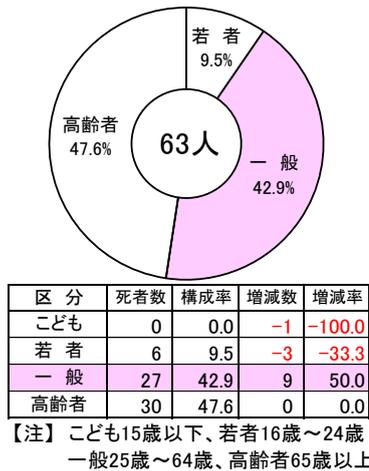
～ 横断中が多発 ～



【注】 自転車死者のうち、ヘルメット非着用8人(88.9%)  
うち、負傷主部位：頭部8人(100.0%)

### (4) 年齢層別

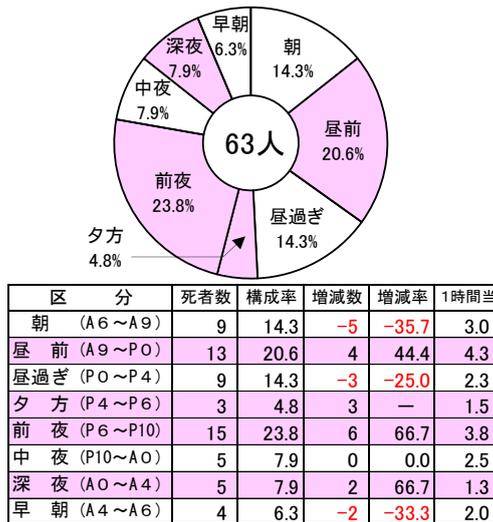
～ 高齢者が多発 ～



【注】 子ども15歳以下、若者16歳～24歳  
一般25歳～64歳、高齢者65歳以上

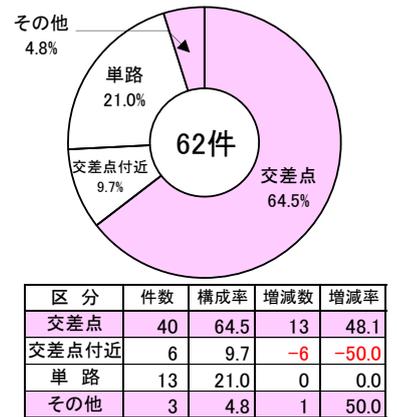
### (5) 時間帯別

～ 前夜が多発増加 ～



### (6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加 ～



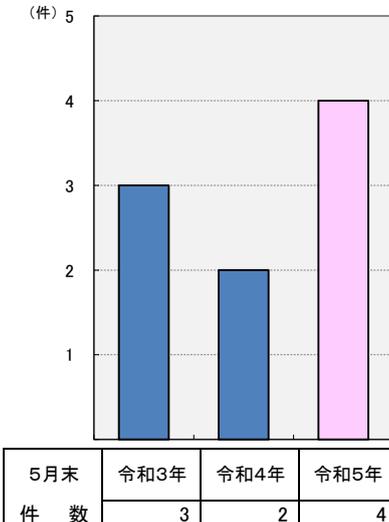
### (7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の一時不停止、歩行者の信号無視が大幅増加 ～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総計	62	100.0	8	14.8
原付以上	50	80.6	3	6.4
重点5態様	17	27.4	-1	-5.6
信号無視	1	1.6	-3	-75.0
最高速度	2	3.2	-2	-50.0
歩行者妨害等	7	11.3	-3	-30.0
一時不停止	7	11.3	7	-
酒酔い	0	0.0	0	-
前方等	18	29.0	0	0.0
その他	15	24.2	4	36.4
自転車	4	6.5	1	33.3
信号無視	1	1.6	0	0.0
一時不停止	1	1.6	0	0.0
その他	2	3.2	1	100.0
歩行者	8	12.9	4	100.0
信号無視	7	11.3	6	600.0
横断等	1	1.6	1	-
その他	0	0.0	-3	-100.0
その他・不明	0	0.0	0	-

### (8) 飲酒運転事故発生状況

～ 飲酒運転死亡事故は4件 ～



### (9) シートベルト着用状況

～ 非着用が7人 ～

